

昨年名古屋ギターフェスティバルの鮮烈な記憶が残っているうちにと再来演決定！



ギター界の最難関GFA国際コンクール(米)優勝

ガブリエル・ビアンコ

Gabriel Bianco, Guitar

昨年夏に聴いたときの衝撃・・・予想の5倍くらい上を行ってた。
ギターを自在に操り、強い意志と表現力で圧倒する。
そこには、彼にしかできない音楽があった。超一流は言葉で表せない。
だからこそ多くの人にこの「表し得ぬもの」を感じていただきたい。

生田 直基(ギタリスト 名古屋ギターフェスティバル実行委員長)

1988年フランス生まれ。音楽一家に育ち、父親のレッスンを受ける形で5歳よりギターを始める。15歳より世界各地でコンサートを行うようになり、20歳でパリ国立高等音楽院を首席で卒業。2007年にコブレンツ国際ギターコンクール「Hubert Kappel」、2008年にGFA国際ギターコンクール(アメリカ)においてそれぞれ優勝。これにより50カ国でのコンサートツアーを実現、成功させた。その他に制覇したギターコンクールは、オーストリア(ウィーン)、フランス(レ島、バルブジュール)、ポーランド(ティヒ)、ポルトガル(セルナンサーレ)など多岐に渡る。またロワイヤン音楽祭(フランス)、グラナダ国際舞踊音楽祭(スペイン)、セルバンティーノ祭(メキシコ)をはじめとして、ヨーロッパからアジアまで、30を超える音楽祭で演奏をしている。

2011年、フランスの興行権管理機関 ADAMI による Revelation Classique (クラシックの新星) 賞にノミネート。2016年にはニキータ・コシキンのトリビュートとして、ロシアでコンサートを行っている。その他演奏を行った国々は35カ国以上にのぼる。ソロ以外の活動にも精力的で、2012年にはパリ国立高等音楽院時代の友人たちとギター四重奏団「Quatuor Eclisses (エクリス・カルテット)」を結成している。これまで2枚のCDを出している他、第12回パリ国際ギターフェスティバル等に出演。演奏だけでなく若手ギタリストへの指導にも熱心で、カルテットとしてマスタークラスやワークショップ等を開催している。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集

会員登録していただいたフレンズ会員様は
一般発売より先行してチケットをご購入頂けます

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業
年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)